

科目名	感染と予防 I (微生物の基礎知識)					DP4 DP6	看護高等課程
学年	1年	分野	専門基礎 疾病の成り立ち	時間数	13時間	担当 教員	外部講師
科目 概要	私たちの体や身の回りには、目に見えない微生物が多く存在する。その中で一部の微生物が感染症を引き起こす。目に見えない微生物について理解し、それらがどのように私たちの体に侵入して感染症が起きるか微生物の基礎的な知識を学ぶ。						
到達 目標	1. 微生物の基礎を学び、看護に活かすことができる。 2. 細菌やウイルスの種類や特徴について理解できる。						
回数	単元項目	授業内容				形態	担当教員
1~6	微生物の歩み	微生物学の誕生、病原微生物（病原体）の発見、免疫・抗体・化学療法薬の発見、新興・再興感染症の勃発				講義	外部講師
	微生物の種類	微生物の種類と特徴、病原微生物と常在細菌叢				講義	
	感染と発病	感染と感染症、感染経路と病原微生物、感染の成立、発病と生体反応				講義	
	免疫	自然免疫、獲得免疫、予防接種・受動免疫療法、免疫血清検査、アレルギー（過敏症）				講義	
	種類と特徴	細菌の種類と特徴（細菌の分類、細菌の一般的性状と検査法） ウイルスの種類と特徴（ウイルスの性状と分類、ウイルスの検査法）				講義	
7	試験	(1時間)				試験	
評価 基準	100点満点とし、6割以上を合格とする。また、授業時間数の3分の2以上の出席が必要となる。						
評価 方法	出席状況と講義への参加態度、筆記試験などで総合的に評価する。						
教科書	新看護学3疾病のなりたち 医学書院 必要時、資料等は配布する。						
履修上の 注意点							